

(屋内) 活動

| | | | | |
|-------------------|---|----------|------------|----------------------|
| プログラム名 (コース名) | まなぼうさい | | | |
| 概要 | 講座を通して防災の大切さを知り、災害時に役立つ簡易トイレ体験等を楽しく学ぶ。 | | | |
| ねらい | ハザードマップ、災害の種類、避難場所と避難所の違い、トイレ準備等の備蓄の重要性を知り、備えにつなげるきっかけ作りができる。 | | | |
| 条件 | 対象 | 全年齢 | 人数 (指導者人数) | ~200人 (2人以上) |
| | 活動時間 | 60分~120分 | 活動時期 | 通年 |
| | 活動場所 | 体育館、研修室等 | 費用 | 体験セット 150円 (1セット) |
| | 下見 | 不要 | 活動名簿提出 | 不要 |
| 持ち物・準備 | (個人) 筆記用具、活動消耗品 (新聞紙1枚、手提げなし四角ゴミ袋45L1枚) ※活動消耗品については新聞紙スリッパ作り、ゴミ袋カッパ作りを行わない場合は不要 (貸出) 講座用備品 (簡易トイレ体験セット、ハサミ、定規、油性ペン) | | | |
| 安全上の留意点 (対策方法) | ハサミによる怪我 (取扱注意) | | | |

活動内容 (手順)

★内容については活動時間、要望に基づき事前打合せ時または入所3週間前までを目途に取り決める

事前①指導者配置：巡視指導、研修生の補助

②研修生配置：簡易トイレ体験のグループ分け (1グループは3人~6人とする)

③研修生への事前指導：「概要」「ねらい」「安全上の留意点」等を指導、持ち物の確認

活動前①打合せ：活動場所です員と担当指導者にて実施

確認事項：人数、健康状態、貸出備品

活動①指導：所員より

講座

例↓

ハザードマップについて (見方、危険性、災害の種類等)

避難場所と避難所の違いについて (ピクトグラムの違い等)

避難所の現状について (現状を知って備蓄へ)

トイレの重要性について (なぜ必要か)

②トイレ体験

簡易トイレ体験

③防災グッズ作り、または紹介 (活動時間、要望等に基づき実施内容を事前に取り決め)

例↓

新聞紙スリッパ

ゴミ袋カッパ

④振り返り：活動の感想を発表

⑤片付け：備品の返却と確認、活動場所の現状復帰